

通 告 質 問 一 覧 表

(令和5年12月定例市議会)

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
1	<p>【代表質問】 新風の会 1番 金尾恭士</p>	<p>1 市長の政治姿勢について (1) 4期15年間の市政運営を問う (2) 5年、10年先の将来ビジョンを問う</p> <p>2 農業振興について (1) 農業は高梁市の「基幹産業」という市長の発言について、農業に対する施策と今後の農業振興について問う (2) 農林水産省は、「みどりの食料システム戦略」を掲げ、2050年までに耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%に拡大する目標を挙げている。本市の取組を問う</p> <p>3 市民への支援について (1) 地域への支援（町内会支援、公共交通対策、市道・農道の草刈り）をどのように行っていくのか。また、市民の思いと市の施策に乖離はないのか (2) 夏から秋にかけて雨量が大幅に少なかった。高梁川水系はもとより、川上町の大竹ダムは貯水率が25%を下回り、これから渇水期を迎えることで、住民は大変不安を抱えている。市の対策を問う</p>
2	<p>8番 石井聡美</p>	<p>1 窓口業務について (1) 障害を持つ人への配慮について問う (2) 外国人への配慮について問う</p> <p>2 子育て施策について (1) 今年度及び来年度の出生数見込みについて問う (2) こどもデジタルスタンプラリーの成果について問う (3) 子育て応援チケット事業の進捗について問う (4) 今後の有効な子育て施策についての見解を問う</p> <p>3 学校再編について (1) 高梁市立学校園適正配置検討委員会について、進捗と今後の予定について問う</p> <p>4 中期財政見直しについて (1) 中期財政見直しでは経常収支比率が97%程度を推移し、財政が硬直化した状態が長く続くことになる。これを改善する方策はあるのか</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
3	12 番 小 林 重 樹	<p>1 令和6年度予算編成と施策の取組について</p> <p>(1) 「中期財政見通し」の中に予定金額が載っていたが、令和6年度の予算規模はどのようになるのか</p> <p>(2) 重点施策として、3つの重点課題を上げているが、引き続き行っていく中で、どのような取組をするのか。また、しているのか</p> <p>① ゼロカーボンと防災、減災の推進について</p> <p>② ベビーファースト運動の推進について</p> <p>③ デジタルスマートシティの推進について</p> <p>2 人口問題について</p> <p>(1) 本市重要課題である人口問題には、次の2つの施策が重要である</p> <p>① 移住、定住施策について、次年度において取り組む事業を継続事業も含めて問う</p> <p>② 結婚、出産、子育て施策について、次年度において取り組む事業を継続事業も含めて問う。また、次のような施策が実施できないか</p> <p>ア 民間とのタイアップを視野に入れた婚活マッチング事業</p> <p>イ 出産のため里帰りした際の幼児の保育園受入れ制度</p> <p>ウ 3人目の子供に総額1,000万円の補助</p> <p>エ 地元で出産する母親のため、出産できる施設を開設する研究</p> <p>オ 医療費の無償化は他市にさきがけ取り組んでいるが、国が行う以外のワクチン接種補助（例：インフルエンザ）</p> <p>3 観光施策について</p> <p>(1) 「かんとり～バス」の検証と次年度の実施について問う</p> <p>(2) 特急やくもの車両が新しくなるが、新旧やくものコラボした高梁市独自の記念特急券、乗車券をJRと協同で発行、企画してはどうか</p>
4	2 番 新 倉 淳	<p>1 本市の農業に関する施策について</p> <p>(1) 耕作放棄地の問題について、対策を問う</p> <p>(2) 有害鳥獣の問題について、対策を問う</p> <p>(3) 農業者人口の減少問題について、対策を問う</p> <p>(4) 今後の本市の農業振興について、今後の展望を問う</p>
5	10 番 石 部 誠	<p>1 不祥事への対応について</p> <p>(1) 職務に係る不祥事が発生した場合の原因究明と責任について問う</p> <p>(2) 再発防止への対応について問う</p> <p>2 公営住宅の現状と今後について</p> <p>(1) 公営住宅の改修やバリアフリー化の状況について問う</p> <p>(2) 入居要件の緩和について問う</p> <p>3 高梁市の水道水の提供について</p> <p>(1) 市民が使用している水道水の安全と安心、今後の提供について問う</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
6	3 番 平 松 久 幸	<p>1 技師不足への対応について</p> <p>(1) 土木や建築技師の不足により工事監理が不十分と感じるが、現状を問う</p> <p>(2) 技師を育成する環境、取組の状況を問う</p> <p>(3) 工事監理業務の委託を検討すべきではないか</p> <p>2 高梁認定こども園（仮称）の基本設計について</p> <p>(1) 基本設計業務の委託を競争入札ではなく、特命随意契約で行った理由を問う</p> <p>(2) Z E B R e a d y のメリットを問う</p> <p>(3) Z E B R e a d y 化による実施設計費と工事費の増額はどうか</p> <p>(4) 自然の力、太陽の高さで光熱費削減等を考慮した「パッシブ設計」は取り入れているのか。また、吹き抜け部に重力換気を取り入れているのか</p> <p>(5) 工事費増額分は何を節約し削減するのか。具体的な取組（効果額を含む）を問う</p> <p>3 小・中学校の洋式トイレ化について</p> <p>(1) 和式トイレになじめず、丸一日我慢している児童・生徒がいると聞くが、対応を問う</p> <p>4 学習用タブレットを活用した取組について</p> <p>(1) 全国では不登校の児童・生徒が増加傾向にある。本市の不登校の児童・生徒は何人いるのか。また「いじめ」「不登校」防止について、本市ではタブレットを活用した個人への対応はできているのか。現状を問う</p>
7	7 番 森 和 之	<p>1 子育て支援施策について</p> <p>(1) 各病院によって異なるインフルエンザワクチンの料金を統一できないか</p> <p>(2) たかはし子育てガイドブックの周知に工夫が必要ではないか</p> <p>2 シティプロモーションについて</p> <p>(1) 自虐PRによるシティプロモーションに取り組んでみてはどうか</p> <p>3 ふるさと納税について</p> <p>(1) 返礼品を伴わないメニューの構築を目指すべきではないか</p> <p>4 山田方谷大河ドラマ化について</p> <p>(1) 澤田瞳子さんの「孤城春たり」が連載終了した後、大河ドラマ化に向けた取組について問う</p> <p>(2) 最近の大河ドラマの傾向から、方谷を主人公としたドラマ化だけでなく、別の方法を考えても良いのではないか</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
7	7 番 森 和 之	5 地域担当職員について (1) 市民との交流や地域課題の解決を図る目的で配置された、地域担当職員の成果と課題について問う 6 職員のコンプライアンス研修について (1) 前回のコンプライアンス研修との違いと重要性について、職員は認識を深められたのか
8	13 番 川 上 修 一	1 電源立地地域対策交付金について (1) 現在の状況について問う 2 自然災害について (1) 高梁市の公共災害の採択基準について問う 3 立地適正化計画について (1) 備中町においては、いち早く計画されたが、地域拠点の整備の進捗状況と今後の計画、そして完成時期を問う
9	15 番 川 上 博 司	1 物価高騰対策について (1) 経済対策の裏付けとなる国の 2023 年度補正予算の住民税非課税世帯への 7 万円給付、重点支援地方交付金を活用した推奨事業を年度内に予算化して実施すべきではないか 2 G I G A スクールの課題と対策について (1) 利活用状況の詳しい説明を求める (2) 情報モラル教育やリテラシー教育を充実させるべきではないか (3) 不登校児童生徒等に対し端末を活用して、授業の配信や心と体調の変化を早期発見すべきではないか
10	5 番 伊 藤 泰 樹	1 人材育成と組織体制について (1) 人材育成について問う ① 新規採用からの人材育成計画について ② コンプライアンス研修について (2) 組織体制について問う ① 新規採用職員の配属のタイミングについて ② 組織の年齢構成について ③ 管理職の在り方について ④ スピード感について 2 公共施設の整備と管理並びに広報的活用について (1) 新設施設の整備方針と管理について問う ① 新設施設の整備における優先順位について ② 管理しやすい設計について ③ 維持・管理経費の抑制の考え方について

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
10	5 番 伊 藤 泰 樹	<p>(2) 既存施設の広報的活用について問う</p> <p>① 庁舎内の掲示について</p> <p>② 情報コーナーの在り方について</p> <p>3 自主防災組織について</p> <p>(1) 自主防災組織の現状と課題について問う</p> <p>① 組織化の現状について</p> <p>② 組織化を進める上での課題について</p> <p>③ 今後の取組について</p> <p>ア 地域防災力向上委員会の今後について</p> <p>イ 防災士・自主防災組織等連絡会全体会について</p> <p>ウ 地域格差について</p> <p>4 野焼きについて</p> <p>(1) 都市計画区域内の野焼きについて問う</p> <p>5 住宅リフォーム事業費補助金について</p> <p>(1) 今年度の実績について問う</p> <p>(2) 対象の拡大・加算について問う</p> <p>① 借家を対象としたリフォームについて</p> <p>② 三世帯同居、介護Uターン家族加算について</p>
11	6 番 森 上 昌 生	<p>1 観光施策について</p> <p>(1) 日本遺産推進事業について問う</p> <p>(2) 観光コンシェルジュ養成講座、日本遺産センター整備、日本遺産インバウンド視察ツアー及び吹屋連絡所トイレ改修工事の検証は行われているのか</p> <p>(3) ANAあきんどとの包括的連携協定は今後も継続されるのか</p> <p>(4) 実証運行2年目の「かんとり～バス」の運行状況と経済波及効果について問う。令和6年度の計画はどうなっているのか</p> <p>(5) 高梁市観光協会と市の観光施策における協働を問う</p> <p>2 文化施策について</p> <p>(1) 備中神楽のユネスコ文化遺産登録について、市の取組を問う</p> <p>(2) 白石踊、大宮踊と共に県下三大踊りとされる松山踊りだが、他の二つのように国の重要無形民俗文化財の指定を受ける計画はあるのか</p> <p>(3) 現存12天守の一つである備中松山城は、昭和25年の文化財保護法の制定により、旧国宝から重要文化財へと指定が変わったが、松江城のように国宝に復する計画はあるのか</p> <p>3 野良猫対策について</p> <p>(1) 以前の一般質問で、野良猫に関する市のアンケートについて問うたが、調査に対する分析、評価は完了したのか</p> <p>(2) 野良猫に対する今後の市の方針と施策を問う</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
12	11 番 宮 田 好 夫	<p>1 産業廃棄物最終処分場について</p> <p>(1) 岡山北エバーグリーン(株)の産業廃棄物最終処分場について</p> <p>① 市が佐与谷川で行っている水質調査の項目と結果について問う</p> <p>② 数年もたたずに処分場は満杯になり閉鎖されると思うが、閉鎖後も継続した調査が必要ではないか</p> <p>(2) ㈱吉備クリーンセンターの産業廃棄物最終処分場について</p> <p>① 吉備中央町に新たな最終処分場が計画されているが、本市にどのような情報が届いているのか</p> <p>② 県から市の意見を求められたが、内容はどのようなものなのか</p> <p>③ 下流住民に新たな不安が高まっている。市として情報提供や安心安全に向けた対応を県に求めているかどうか</p>